

鴻 koh

月刊俳句誌

令和4年3月1日発行  
(毎月1回1日発行)  
第17巻第3号 通巻189号

3 月号

2022



母をふと吉書の筆を下ろすとき

枯るるものなべて明るき禪の寺

一山に雲三山に雪の朝

紙懐炉貼つて寺領の甘酒屋

遊びをせむとや綿虫が肩の辺に

あふみ路の雪雪雪また雪が降る

# あふみ路

主宰作品

増成栗人

枯れきつていよいよ真白き鷺となる

田も畑も山も遊子も雪の中

二の丸の臘梅の香に包まるる

そぞろ歩いて浦里の磯千鳥

義仲忌の風が枯野の声となる

麦を踏む媼が一人影一つ

人を恋ふ声かもふくら雀かも

# 上弦の月

副主宰作品

谷口摩耶

遙かなる空より白鳥現るる

水の輪を纏うて鴨の集まり来

水仙のかすかな風を起こしけり

水仙の花影うつらうつらかな

山茶花の散る径を抜け裏門へ

日溜りに雪のスcoop立てかける

櫟ゆずりはやいつまで続く子のピアノ

マフラーをして上弦の月仰ぐ

静かなる樹下に潜める初鴉

臘梅の香に捕はれてしまひけり

一月三十一日、千葉県印西市笠神の「白鳥の郷」へ行ってきました。広い冬田のど真ん中で、車でないとなかなか行かれない所です。使っていない時期の冬田に水を張り、白鳥が飛来できるように、「白鳥の湖」を農家の人々が人工的に作り、朝夕、餌を撒きます。白鳥と鴨が争って餌を食べる様子が見られます。近くの本埜小学校も加わって、地域の人々が白鳥たちを見守っているのが伝わって来て、とても温かい気持ちになります。

# 俳 作品抄

## 会員選

明日入院少し長めの柚子湯かな  
からころとからころからと枯葉かな  
ひとときの嵐も去りし四日かな  
ありがとと十年の恋雪女  
無防備の夫の背中よ日向ぼこ

原 光 生  
鈴木 容 子  
中内 敏 夫  
本田 豊 明  
高橋 詩

谷口摩耶 選

## 同人選

ほろほろと茶の花の咲く石鼎忌  
雪ばんば磁石の針の定まりぬ  
浮寝鳥ひとりベンチ余りけり  
年の湯の手にころころと檜玉  
海荒るる氷下魚を炙る火を足して  
投票所の昭和の机小鳥来る  
晩年のひっそりと来て餅を焼く  
島二つ沖に爛酒熱うせよ  
顔見世の隣の席の京ことば  
風花の朝市となる能登輪島  
月冴ゆる珈琲館に人魚の絵

佐藤あさ子  
神野未友紀  
山内宏子  
伊藤 隆  
北村 操  
井上つぐみ  
坂入喜代枝  
水谷はや子  
花本智美  
渡辺 清  
鈴木 崇

増成栗人 選

## 三つの話

### 一、宇宙飛行士の話

宇宙飛行士が船外活動をする時は無重力の中での作業になる。ふわふわと漂うような感覚だが、この練習をするために地球上では水中での訓練をする。東京五輪のダイビング競技場のプールは二十五メートル、四方の深さ五メートルであるが、NASAのテキサス州では長さ六メートル、幅二十メートル、深さ十二メートルの巨大プールがあり、宇宙服を着たまま潜り、浮力と重さがうまく釣り合うと宇宙遊泳に似た状態になり練習できるらしい。水底には実物大の国際宇宙ステーションの模型が横たわっているというが、実際にこれを使つてどのようなにするかは分からない。

### 二、地球温暖化の話

地球温暖化は人間の活動が引き起こしたかどうかが

を国連政府間パネル（IPCC）は「疑ふ余地はない」と断定し、三十年以上続く論争に決着をつけた。異常気象は世界各地で頻発している。今年八月以降、米西海岸とカナダ西部を熱波が襲い、ドイツや中国では洪水、トルコやギリシャでは山火事に見舞われた。

パリ協定では産業革命以降の気温の上昇を二度未満、できれば一・五度に留める目標を掲げている。しかし、既に一・一度上昇している。一・五度上昇すると、十年に一回の高温が四回起こり、世界の平均海面水位は五十五センチ上昇する。

最大排出国中国に加え、インドやロシアなどの主要国は足並を揃えず、厳しい目標となっているが、英国でのCOP26の成功に期待したい。

### 三、養生法の話

「コロナ禍への健康留意は「免疫力」を高めることと力説するのは作家の五木寛之氏である。免疫細胞は加齢とともに減っていき七十歳になると二十歳の十分の一まで低下してしまつたため、減少幅を小さくするには精神的ストレスを持たないことがよいとい

う。親やネが亡くなって悲しい経験がすすんでく

ると免疫力が下がる。食べ物なども決めつけたりせず、いたわらずに好き嫌いをく摂るのがいいらしい。

五木氏の生きざまに感心したところがある。私より年下になるが、今まで医者にかかったことがなかったという。しかし、二十代後半頃、肺気腫のようになつて息は吸えるが吐くことが困難になつたために、たばこを止め、白隠禪師の腹式呼吸で克服したという。ところが、その後死んだほつがいろいろと思つほげに偏頭痛になつて二日三晩のたつちまわつたあげく、発作のサイクルや兆候に気が付く対処したという。原因は高気圧が続いた後、低気圧に転じる境目に発作が出て来たことから、気圧の動きと自分への予兆が出たら、風呂は入らない、酒は飲まない、原稿の締め切りを延ばす。とにかく寝るなどの対処をして、五十歳過ぎたあたりからすつかり発作が無くなつたようだ。

賢い人は意思が強く考え方が違つて感心した。

氏の養生訓は「すべて他人の養生法である。それらを参考にして、自分だけの養生法を主として。明日、死ぬと分かつていてもするのが養生」である。

### ◎ひんがし

八本の足を巧みに操る蛸（たこ）は、無脊椎動物としては高い知能を持つているようだ。

情報を伝える神経細胞は五億個もあり、ほぼ犬と同じだといふ。正方形とひし形を見分け、瓶の蓋を開ける能力もあるといふ。

蛸をなぞつた諺がある。

「カレーシにいたるタ」のよろな気がカ

困つた状況で打ちのめされることいふ意。

「薬出でゆてたタ」

手も足も出ないこといふ意。

### （鴻）「二回」特別作「昏」

#### 「冬銀河」森 睡也

「死んでみよつか、なんて夢にも思つてはいけませぬ」と睡也はどんは吐き。冬銀河は、永遠に生きていぬ。

霜柱踏む蒼白き記憶路む

凍蝶の飛び発つことをのみ想ひ

死んでみよつかこんなにも冬銀河

旅人になるマフラーを巻きにけり

晩年を坐り直してみて寒く



# 楽庵閑話

虫丸



歳時記に  
載っている  
行事や・  
動物や植物も  
ほとんど  
知らない  
わたしも  
含めて  
都会育ちコレカラ  
世代にとつて  
季語は  
どんな  
意味を  
持つでしょう



俳句は常に季語を通して  
自然の生命を  
見つめる  
そのことは  
自ずと  
生きて  
いることを  
大切に思う  
意識を育てる  
命さえ  
経済的価値  
で量られる  
現代だから



ひょっとしたら  
そのことの方が  
俳句の短さを  
支える文芸的  
意味以上に  
現代では  
大きな意義を  
もつかも  
知れないよ

ナルホド、  
命の肯定  
か？！



食を肯定していたら  
コレステロールが  
育ってしまいました!!